## 行空間と列空間

ここでは、*A* の特異値の個数について調べていく *A* の特異値の個数は *A* の階数に等しく、特異ベクトルは<mark>行空間</mark>と列空間の
正規直交基底を成すことが示される

ref: 線形代数セミナー p30~31

■ 列空間 行列 A の n 本の列の張る  $\mathbb{R}^m$  の部分空間を A の列空間という

ightharpoonup 行空間 行列 A の m 本の行の張る  $\mathbb{R}^n$  の部分空間を A の行空間という

ここでは、列空間をU、行空間をVと表記することにする